

## 第1056回教育委員会会議録

1 日 時 平成29年3月16日(木) 午前10時30分～午前12時00分

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 森近教育長 清川委員 西野委員 八田委員 南部委員  
松田教育振興監 古谷学校教育幹 内田企画幹(教育政策)  
淵本企画幹(義務教育) 吉野企画幹(競技力向上) 岩本学校振興課長  
佐々木高校教育課長 田中課長(学力向上) 渡辺生涯学習・文化財課長  
東川スポーツ保健課長 西川競技力向上対策課長

### 4 議 題

日程第1 第50号議案 運動公園の管理運営に関する規則の一部改正について

日程第2 第51号議案 福井県教職員顕彰規程の一部改正について

日程第3 第52号議案 敦賀市立看護専門学校廃止の認可について

日程第4 第53号議案 授業名人の任命について

日程第5 第54号議案 平成28年度漢字指導者の認定について

日程第6 第55号議案 平成29年4月1日付け教育庁および学校以外の教育機関の管理職(教員出身者)の人事異動について

日程第7 第56号議案 平成29年度公立小中学校校長・教頭および県立学校校長・教頭の人事異動について

### 5 審議事項

(1) 開会宣告 午前10時30分

(2) 会議録署名人の指名 清川委員 南部委員

(3) 議事要録

教育長 本日の日程第4 第53号議案から日程第7 第56号議案および協議報告事項の3については、事務執行上、公開が適当でないことから非公開といたしたい旨発議

—————当該議案を非公開と決する—————

教育長 日程第1、第50号議案を議題

スポーツ保健課長 資料 1 に基づき説明

八田委員 テニス場の夜間照明代は徴収するのか。

スポーツ保健課長 1 面につき 1 時間 4 5 0 円徴収する。

教育長 体育館もテニス場も使用料が上がっているが、体育館は面積が増えているので 1 面当たりの料金は変わっていない。テニス場も近隣県や県内の他のテニス場の金額にあわせて考えている。

教育長 第 5 0 号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

教育長 日程第 2、第 5 1 号議案を議題

学校振興課長 資料 2 に基づき説明

西野委員 ユネスコ活動を行っている教員はいるのか。

学校振興課長 ユネスコスクール加盟校は勝山市の小学校が 9 校、坂井市が 1 校などある。主に環境教育や地球問題などの活動をしている。それ以外の学校でも総合的な学習の時間のなかで地球問題などのことに取り組んでいる。

教育長 第 5 1 号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

教育長 日程第 3、第 5 2 号議案を議題

学校振興課長 資料 3 に基づき説明

南部委員 職員や施設はどうなるのか。

学校振興課長 市立病院や他部署に異動にする。施設は看護大学の部屋を借りており、自前の施設はない。

教育長 第 5 2 号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

◎協議・報告事項

(1) 教育総合研究所の開所について

清川委員 若手教員の自主研究はどのようなことをしているのか。

企画幹 (教育政策) 5人から10人のグループで、時間外に集まり教材作成や授業づくりなどを行っている。

清川委員 発表する場や賞はないのか。

企画幹 (教育政策) 設けていないが、いいものは新しい研究所で紹介していきたい。

清川委員 社内で職場ごとに活動チームを作って活動しているが、リーダーをすると社員は成長するので、賞などを出して盛り上げた方が良い。

教育長 今年から始まったばかりであり、数年経ち伸びてきた段階でやっていきたい。

八田委員 教育総合研究所になってどのぐらい人が増えるのか。

企画幹 (教育政策) 40人が60人ぐらいになる。

南部委員 遠隔研修システムやICTの活用とはどのようなものか。

企画幹 (教育政策) 今年度、研究所や全ての学校にパソコンと大型モニターを配備し、インターネットを使った通信システムを整備しており、これを使い、研究所でやっている研修をこのシステムを使って嶺南教育事務所で受けることができるようにしている。また、各学校にしながら研修を受けることもできないか検討をしている。

ICTについては、市町でタブレットの配備にバラつきがある状態であるが、指導要領や大学入試などが変わり、タブレットを使っていくことが考えられるので、今後そういったことにどのように対応していくかを研究し、授業での使い方などを考えていく。

八田委員 教育相談はどのように変わるのか。

企画幹 (義務教育) 今でも困難な事案については応援をしているが、今後、新しい研究所にスクールカウンセラー、心理職の職員、スクールソーシャルワーカーを配置し、しっかりとやっていくこととしている。

西野委員 研修の全体が年齢別でわかりやすくなっているが、今までもあったのか。

企画幹 (教育政策) これまでも研究所の研修をまとめた冊子があったが、研修の見直しに当たって各課が行う研修も入れて一体性があるものを作成することにした。

西野委員 研修の現場を一度見てみたい。

企画幹 (教育政策) 是非見ていただきたい。

(2) 「ふるさと福井の先人100人」の出版について

南部委員 2,000部全部売れると増刷するのか。

高校教育課長 必要があれば印刷したいと考えている。

西野委員 「ふるさと先人100人検定」などはしないのか。子どもたちもやる気が出ると思う。

高校教育課長 考えてみたい。

(3) 国公立大学入試（前期日程）の結果について

教育長 日程第4、第53号議案を議題

企画幹（教育政策） 資料7に基づき説明

教育長 第53号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案どおり可決—————

教育長 日程第5、第54号議案を議題

生涯学習・文化財課長 資料8に基づき説明

教育長 第54号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案どおり可決—————

教育長 日程第6、第55号議案を議題

学校振興課長 資料9に基づき説明

教育長 第55号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案どおり可決—————

教育長 日程第7、第56号議案を議題

学校振興課長 資料10に基づき説明

教育長 第56号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

教育長 本日の会議の終了を宣言

6 閉会宣言 午前12時00分